

平成30年度『地域防犯ボランティア交流会』を開催

平成30年10月20日（土）島根県立男女共同参画センターあすてらすにおいて、「地域防犯ボランティア交流会」を開催しました。

この交流会は、各地区で活動していただいている防犯ボランティアの皆様の連携強化や活動の活性化などを目的として、（公社）島根県防犯連合会、大田市などと共催したもので、多数の方に参加していただきました。

交流会では、開催地である大田市で御活躍されている防犯ボランティア団体の代表の方2名に、「活動事例発表」をしていただきました。



かわいみまもりたい
松井 功 氏

島根県遊技業防犯協力会大田支部
藤田 昌寛 氏



両名からは、各団体の活動方針や取組内容、課題等についてお話していただきました。

事例発表に引き続き、犯罪心理学が専門でありながら、地域防犯の分野で研究や講演を行っておられる

駿河台大学・心理学部 教授 小俣 謙二 氏

による『住民による防犯 ～課題と展望～』と題した講演を聴講しました。
小俣氏からは、①防犯活動の現状からみた課題、②防犯活動への参加意欲を高めるには、③防犯活動の今後（展望）：まちづくりの視点から防犯を考えるの3点を柱として、防犯活動の担い手、活動の立案・調整役、行政・警察との3者間で緊密な連携が必要であると説明していただきました。



県では、今後も地域交流会など様々な機会を活用して、防犯ボランティアの皆様、警察、各市町村、島根県防犯連合会など、関係機関・団体と連携して、安全で安心なまちづくりを推進していきますので、活動がより充実したものとなるよう、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

